

お母さんになったら

29年度8月号

手遊び・歌遊び

楽しい表情やしぐさで赤ちゃんの発達を促しましょう。

手遊び・歌遊びは、赤ちゃんが自分以外の人とのやりとりを学んだり、言葉を学ぶのに適した遊びです。また、歌いながら体を動かすことでリズム感を養ったり、身体表現のしかたを覚えることができます。お母さんは赤ちゃんにも解りやすいように表情豊かに、手や体を大きく動かして遊んであげてください。

ワンポイント1、単純なリズムをゆっくりと

赤ちゃんは2拍子や3拍子などの単純なリズムが大好きです。わかりやすく優しくゆっくりと歌ってあげてください。手遊び歌は地域や家庭によって歌詞や振りが違いますが、お母さんが一番やりやすい方法でOK。

ワンポイント2、赤ちゃんにスキンシップをしてあげましょう。

赤ちゃんはお母さんやお父さんとの触れ合いが大好きです。歌詞の中に赤ちゃんの名前を入れて名前を入れ、名前を呼びながら頬やおなかをチョンチョンとつついたり、くすぐったりなどスキンシップを楽しんでください。「○○ちゃんのほっぺをパクっ♪」などと歌いながら体の部位を伝えていくのも大事なことだと思います。

なんでもQ&A

Q・・・手遊び歌をあまり知りません。必要でしょうか？

A・・・お母さんの好きな歌や自作の歌でいいです。

必ずしも手遊び歌をしてあげる必要はありません。赤ちゃんは楽しいリズムが大好きです。おむつ替えをする時などに歌ってあげたり、手や足を動かしてあげながらお母さんが好きな歌を歌ってあげてください。きっと赤ちゃんは喜ぶと思います。

Q・・・1歳を過ぎても手遊び歌に興味を示さないのですが・・・

A・・・赤ちゃんのやりたい気持ちが大切です。無理強い禁物です。

そろそろ自我が芽生えるころです。好きな物、やりたいことがはっきりしてきたのでしょう。無理にしないで、赤ちゃんが興味を持った時にやってあげてください。まずはお母さんが楽しく歌ってあげることです。

